

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

第83号

令和5年11月1日発行
豊後大野市議会

声のかけ橋

令和4年度決算を認定 2~5

一般質問 9~15

キラリ☆ひと言 24



地域の熱い思い
5年ぶりの開催へ

菅尾石仏火祭り
(にわたりの鳴きまね大会)

ふるさと納税
前年より
4,300万円減

一般会計

令和4年度

16億8千万円の黒字だけど

収入 290億3,400万円

		10万円単位四捨五入	比率	前年比
①市税など	みなさまからの税金	34億5,700万円	11.9%	1.1%
	繰入金及び繰越金	27億2,700万円	9.4%	73.0%
	財産収入及び諸収入	4億3,000万円	1.5%	△10.4%
	使用料及び手数料	4億3,600万円	1.5%	△1.3%
	分担金及び負担金	2億8,800万円	1.0%	△19.7%
	寄附金	1億8,800万円	0.6%	△21.0%
②地方交付金	国からの配分(税金)	106億 300万円	36.5%	△ 3.2%
③国庫支出金	国からの補助金など	46億5,800万円	16.0%	△12.6%
④県支出金	県からの補助金など	26億4,500万円	9.1%	14.2%
⑤市債	借りたお金	22億2,700万円	7.7%	△25.4%
⑥その他	地方消費税交付金など	13億7,500万円	4.7%	△1.2%
収入合計		290億3,400万円	100%	△1.6%

① : 自主財源(豊後大野市自前のお金) 75億2,600万円
②~⑥ : 依存財源(国や県からのお金) 215億 800万円

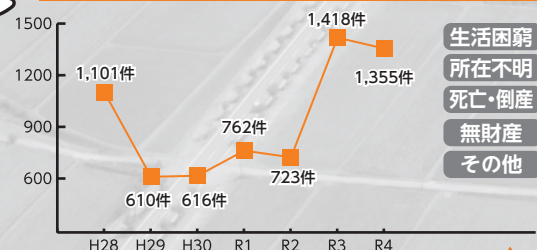
CHECK!! 「ふるさと納税」抜本的見直しを!!



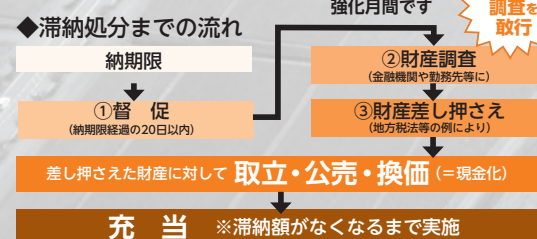
貴重な自主財源である「ふるさと納税」の受入額は、R2年度の2億7,500万円をピークに、R3年度2億2,800万円、R4年決算では、1億8,500万円と年々減少している。全国的には、対前年比116.2%の納税額増加と発表されている。抜本的な見直し対策が急務だと提言する。

POINT!! 不納欠損処分とは・・・時効等により債権が消滅した場合や徴収不能により債権放棄をした場合に行われる地方自治法上の会計処理手続き。

CHECK!! 不納欠損の件数と主な理由



- 生活困窮
- 所在不明
- 死亡・倒産
- 無財産
- その他



どう埋める、生活実感とのかけ離れ

前年度(令和3年度)に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響が日常に大きく影を落としながらも、財政への影響は少なく、実質収支額は16億8,165万円で、この額から前年度の実質収支額を控除した単年度収支は2億8,752万円の黒字となった令和4年度決算。9月22日、25日、26日の3日間にわたり決算特別委員会が開催された。歳出は、前年度に引き続き本年度も、各事業とも感染症の影響で事業の縮小や中止を余儀なくされた代わりに、「住民自治」はどう働いたか。決算審査で明らかになった市の「今の姿」と「課題」について検証しました。特に注目は、歳出予算額に対する執行率は88.9%で前年度と比べると0.3ポイント上昇しているものの、**不用額は、ここ4年間増額傾向**であり、本年度は、**22億63万円**と市制施行後、過去最高額となった。これまで以上に事業の進捗状況、適切な予算管理をチェックしなければと感じる決算審査となった。

支出 270億6,700万円

		10万円単位四捨五入	比率	前年比
民生費	福祉などに使ったお金	87億1,000万円	32.2%	0.6%
総務費	一般的な管理費(新型コロナ対策経費を含む)	36億2,100万円	13.4%	△9.2%
教育費	学校教育や生涯学習・スポーツ振興など	26億5,800万円	9.8%	12.7%
公債費	借りているお金の返済	29億9,300万円	11.1%	4.1%
土木費	土木工事など	20億9,400万円	7.7%	△11.9%
衛生費	市の衛生環境費用など	27億 200万円	10.0%	6.1%
農林水産業費	農林業の振興のために	20億8,700万円	7.7%	3.7%
消防費	消防や防災のために	10億6,800万円	3.9%	△50.0%
商工費	商工業振興や観光振興	6億5,400万円	2.4%	35.9%
議会費	議会活動の経費	1億7,700万円	0.7%	6.7%
その他	災害復旧費など	3億 300万円	1.1%	67.5%
支出合計		270億6,700万円	100%	△2.6%

基金残高合計(貯金) = 188億6,400万円

市債残高合計(借金) = 301億9,600万円

POINT!! 前年度より6億5,800万円減

		前年比
一般会計基金残高	177億2,500万円	△4.0%
財政調整基金	55億 100万円	△7.7%
減債基金	19億4,000万円	0.0%
特定目的基金	96億1,300万円	△2.8%
定額運用基金	6億7,100万円	0.0%
特別会計基金合計	11億3,900万円	6.8%

POINT!! 前年度より10億1,800万円減

		前年比
一般会計市債残高	245億4,000万円	△2.3%
農業集落排水	5億6,400万円	△8.5%
浄化槽施設	2,800万円	△7.4%
上水道	29億5,000万円	△4.9%
病院事業	19億5,000万円	△4.8%
公共下水道	1億6,400万円	△12.7%

- 基金には
- ・財政調整基金 年度間の財源の変動に備えて積み立てる基金
 - ・減債基金 市債の償還のために積み立てる基金
 - ・特定目的基金 特定の行政目的の財源として積み立てる基金
* 公共施設整備基金・地域振興基金など全13基金
 - ・定額運用基金 定額の資金を運用するために積み立てる基金
* 肉用牛購入資金貸付基金など全4基金
 - ・特別会計基金 特別会計に関して積み立てる基金 全5基金

CHECK!! 公営企業会計 電気事業特別会計 決算

年間総発電量	2,692,111KWh(出力制御を含む)
年間総売電量	2,617,469KWh
営業収益	1億400万円(590万円増加)
純利益	4,200万円(650万円増加)

POINT!! ★好調だった理由

九州電力送配電株式会社による出力制御日数が減少したこと、好天日が多かったことが理由。各指標も高い水準を維持しており良好な経営状態が保たれている。

今年は、全質問から18事業の
質疑・答弁を紹介。

委員会での質問数全92件
全会一致で令和4年度決算認定。

徹底審査！ 決算特別委員会

市民病院は大丈夫か！

議員 正規医師が3名増えたが、麻酔科1名・婦人科1名が採用できた。また県と大学の連携による卒後の3年目の総合診療科医師1名が地域医療に携わるため引き受けることができた。

議員 病床全体の稼働率は71%だったが、コロナの空床確保病床を除いた稼働率は？

答弁 空床確保44床を除き155床の稼働率は90・9%。

議員 利益が6億4976万円あるが、コロナ関連の補助金で根本的な経営改善につながっていないが？

答弁 コロナ補助金がなければ赤字はないものと考えている。経営強化プランをコンサルと考えていく。働き方改革や、過度な超過勤務など、マイナス要因もあり、医師不足なども考えられる。診療単価を上げる方策がコロナで出来なかったが、R5年5月から診療収入は上がるかと考えている。

早く進めよ。浄化槽の個人移譲

議員 浄化槽の個人移譲の進捗状況は？

答弁 8月末現在、契約済は332基。残りが328基で今年度中の全戸契約は難しい。戸別訪問したがコロナで思うようにできなかった。公営企業会計移行を頭に入れ、使用料改定も検討する。

影響はないのか。消防本部への出向は

議員 R4年度までいた正規本庁職員の出向は？

答弁 本庁職員の出向は無くなったが、以前と変わることなく、消防団と密に連携を取り合っている。

定着するの？ ぶらぶらのおおのフェスタ

議員 初めて開催したぶらぶらのおおのフェスタは？

答弁 R4年はイトピアおおので12月25日にWithコロナでの開催となった。時期も悪く、コロナで出演者も減って2000人の集客。「ふるさと祭り」と比べると減った。今年は開催時期を変更し11月12日に開催予定。



ふるさと納税 もっと頑張れ！

議員 ふるさと応援寄附金の使用は？

答弁 朝倉記念館の事業・こども医療費の事業・観光イベント・市道維持管理事業・成人式等。R5年は、出品事業者のセミナーを開催予定。返礼品の掘り起こしと、新規登録返礼品の状況は？

答弁 前年比、11事業所、約70商品の登録をおこなった。掘り起こし方法は、事業者からの申し出の他、新聞紙面上にて紹介されたものなど。新規登録返礼品は、知名度も低く、取扱量も少ないが、「吾玉セット」は伸びてきている。

マイナンバーカード 申請率 県内16位！

議員 自治体DX対応業務委託料(マイナンバーカードの取得申請手続き等)1625万円の決算となったが、申請率は？

答弁 R5年8月末現在、申請率は79.05%。県平均は81・67%。県内16位/18市町村中。県平均は、80・48%。

議員 マイナンバーカード申請方法診断チャート

答弁 表示される質問に「はい」か「いいえ」で最後まで回答していくだけで、かんたんに申請方法がわかります。



利用者減少。コミュニティバス事業

議員 コミュニティバスの利用者が減っているが、見直し等の考えは？

答弁 R4年度は、利用者1万9133人、前年比97・2%の利用であった。コロナ禍の影響で利用者低下が進む。公共交通体系の大幅な見直しを今後検討したい。



高すぎないか 職員の人件費

議員 市の職員給与が県内で1番高いとの記事が出ているが？

答弁 東洋経済オンラインの記事で「公務員の年収」が高い自治体ランキングトップ300が発表され、本市は全国144位で県内1位となっていた。ただし、このランキングの給与水準は、各自治体の平均年齢に大きく左右される点には留意が必要というところで、職員の平均年齢の高い本市は給与水準が高くなる傾向にある。一般的な給与水準の比較は、ラスパイレズ指数を用いますので、その指数で見ると県内9番目となっている。

財政は大丈夫か！

議員 基金がR3年度195億円からR4年度188億円へ減少。経常収支比率は87%から92・6%へ悪化しているが、今後の見通しは？

答弁 経常収支比率は、R9年度に95%近くまで上昇の見通し。

議員 基金の平準化。基金残高は、どのくらいが適正か？

答弁 本市の基金残高は、他市に比べると豊富にあると思われるが、一方で、今後を見通すと豊かといえない。

保険適用により 特定不妊治療費負担金の減

議員 特定不妊治療費負担金が、186万円の予算に対し不用額が135万円となっているが？

答弁 R4年度より不妊治療費が保険適用になり、保険適用分は助成除外となったため、県への負担金が減っています。

老人クラブの 手続きの簡素化は

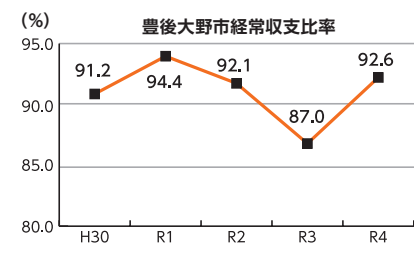
議員 老人クラブ数の推移と、書類手続きの簡素化は？

答弁 市内77クラブで前年より廃止が2クラブあった。決算書の書類が複雑だと言われているが、入力できる部分は市で行ない、最低限の記入のみお願いしている。

終息したのか 三重原の臭気問題は

議員 三重原の臭気対策予算が減っているが終息したのか？

答弁 臭気調査等の頻度は少なくなっているが、終息はしていない。臭気は激減しているがゼロにはなっていない、安心はできない。



新たな機種提案 アシストスーツ

議員 重量野菜省力化支援のアシストスーツの導入について？

答弁 予算では、3基導入を想定していたが、さても農家が1基のみの導入となった。現在の機種は25kg補助できるが、車の運転ができないなど動きが悪い。R5年は7機種をデモで集めて、部会に紹介している。



何人来たの？ ジオ・エコパークに

議員 ジオパーク・エコパークで本市にどのくらいの人々が来たのか。商工観光課が直でやる事業だから数字は把握しないか？

答弁 屋外の無料施設のため、人数は把握できていない。しかし、近年は、GPSの位置情報で把握できるようになってきている。ツーリズム大分に照会している。

本年度も多数申請 支障木伐採補助金

議員 R4年度とR5年度の自治会からの申請数は？

答弁 R4年度77件、R5年度は現在72件。

着実に成果。虫歯が減少

議員 小中学校のフッ化物洗口の実施状況と虫歯の状況は？

答弁 R4年度は、小学生で90・7%、中学生で73・9%実施。虫歯の本数は、12歳児の検査ではH24年度が2・95本でしたが、0・93本に減少と成果がでている。

上々の滑り出し 全天候型体育施設

議員 3億6千万円で建設した施設の利用状況は？

答弁 R5年4月30日にオープンし、2501名の利用をいたたく。野球、サッカー、吹奏楽、関西からの合宿等に利用された。



人気の資料館！ 市外からも

議員 来館者数は？

答弁 開館以来2万9千人。R4年度は1万1千人。65%が市内。30%が県民。5%が県外からの来館。



子ども食堂が大野町に開設!

子どもの居場所づくり推進事業補助金
準備経費に対する補助金(1カ所につき)

20万円(県1/2・市1/2)

R5. 10月開設
開設地

田中(①佐代・②町)



①こども食堂「ひろば」
第2・4水曜日 15時～



②おかえりハウス
毎週土曜日 17時～

地域子育て支援センター委託料 増

国の補助基準改正による

委託料

374万3千円

(国1/3・県1/3・市1/3)



子育てひろばルンルン

委託している支援センター

- つくしんぼ(清川)
- やしの実ひろば(三重)
- 子育てひろばルンルン(大野)
- ゆうゆうキッズ(犬飼)

*子育て支援センターは、市直営が、三重と緒方にもあります。

畑地化促進事業(新規事業)

国の事業採択による補助金を豊後大野市
農業再生協議会へ交付

補助金

2,505万4千円

(国の補助金のみ)



椎茸生産基盤整備事業

補助対象者が確定したことに伴う
補助金の増

補助金

916万9千円

(県1/2 市1/2)



工事請負契約の締結について

エイトピアの舞台照明・音響設備等改修工事

契約相手: 山村電設・佐伯電業社特定建設工事共同企業体
契約金額: 9億8,780万円 工期 令和6年7月26日まで

認定こども園緒方保育園園舎新築(建築主体)工事

契約相手: 恵藤建設株式会社
契約金額: 4億1,580万円 工期 令和6年12月27日まで

財産の取得

消防ポンプ自動車
購入金額: 2,061万4千円
第一方面団 第4分団に配備

財産の無償譲渡

犬飼児童館前の車庫倉庫
相手方: 非営利活動法人
元気・なかま 理事長 宇野真理子
*放課後デイサービスで活用予定

スポーツ施設管理事業

ネーミングライツ標示看板を設置する
基礎及び本体工事に対する負担金

看板設置工事負担金

411万5千円

(プレートは、恵藤建設(株)が負担)



人権擁護委員の承認

原田 睦枝さん(三重町・再任)

阿南 哲幸さん(千歳町・新任)

・条例改正に関する議案は、国の法律の改正によるものが主でした。

第3回定例会ミニ解説・・・9月1日～9月29日に次について審議されました。

議会は通常年に4回開催され、9月議会は今年になって3回目の議会なので第3回定例会といえます。通常の条例改正や補正予算の審議に加え、決算特別委員会を開催(詳細P2～P5)、来年度予算編成への提言をするために議会版事務事業評価(詳細P16・P17)も期間中に実施しました。

報告3件・認定10件

令和4年度の決算審査等、監査委員から市の財政、一般会計や国民健康保険特別会計他5つの特別会計、電気事業特別会計他3つの公営企業会計の審査意見書の報告と教育委員会から執行状況点検評価報告がありました。

第3回定例会(議案)



議案 13件

- ・条例一部改正 5件
- ・工事請負契約の締結 1件
- ・財産の取得 1件
- ・財産の無償譲渡 1件
- ・補正予算 5会計

諮問 2件

- ・人権擁護委員 推薦

追加議案 1件

- ・工事請負契約の締結 1件
緒方保育園園舎新築(建築主体)工事

以上26議案について慎重に審議し可決、請願2件(詳細P18)は不採択されました。

令和5年度一般会計補正予算(第5号)

2億7,886万5千円 **追加** 一般会計予算総額 294億2,711万円

9月29日議決 第5号補正予算の一部を紹介

妊婦さんの産科医療機関までの交通費相当分の助成!

★妊産婦健診及び出産時の経済的負担の軽減を図る

補助額 **1万7千円**を支給する *受診1回あたり1,000円×17回分
*県の補助事業(一部)

*詳しくは、子育て支援課まで(☎0974-22-1072)直通



新型コロナウイルスワクチン予防接種事業

★令和5年9月から秋接種が開始となったことに伴う人件費及び予防接種委託料等の増

5,486万1千円の増 *すべて国からの補助金です。

*詳しくは、市民生活課まで(☎0974-22-1007)直通



各議員の議案に対する賛否の状況(令和5年第3回定例会)

※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 田嶋栄一議員は議長職のため表決権はありません。

件名	議決年月日	議決結果	新国会										れいめい会	緑政会	政友会	創生会	川野	
			穴見	吉藤	嶺	後藤	高野	工藤	原田	春野	佐藤	首藤	川野	杏掛	小野	佐藤		赤峰
人事案件																		
人権擁護委員候補者の推薦について(2件)	9月1日	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算																		
令和5年度豊後大野市一般会計補正予算(第5号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算(第1号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市農業集落排水特別会計補正予算(第1号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算(第1号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市電気事業特別会計補正予算(第1号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正等																		
豊後大野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市火災予防条例の一部改正について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市病院事業に係る料金条例の一部改正について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般																		
工事請負契約の締結について(2件)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算認定																		
令和4年度豊後大野市一般会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊後大野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊後大野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊後大野市農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊後大野市浄化槽施設特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊後大野市電気事業特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊後大野市上水道特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊後大野市公共下水道特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度豊後大野市病院事業特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願																		
インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願書	9月29日	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○
健康保険証を廃止しないように求める意見書を政府に送付することを求める請願書	9月29日	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

9月も白熱! 一般質問という名の政策提案

9名の議員が登壇

川野市長に、ズバッと質問ビシッと提言

9月8日と11日に行われた一般質問には9名の議員が登壇し、森林環境、残骨灰売渡、移住定住、空き家管理、ふるさと納税など24項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しております。また、議員の写真下に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取ることで、一般質問の録画中継をご覧いただけます。

●**衛藤 竜哉** (10ページ)

- 森林環境の保全・管理状況は
- 高齢者にやさしい市道の改修を

●**原田 健蔵** (10ページ)

- 公文書管理について
- 多機能型武道場建設について
- JR三重町駅周辺整備について

●**川野 辰徳** (10ページ)

- 市の職員について
- 市内の小中学校について
- 関係人口交流拠点施設「cocomio」について
- 市の個人情報保護制度について

●**後藤 雅克** (12ページ)

- 豊後大野市の学校給食を国に先んじて令和6年度より無償にすべきではないか
- 介護保険料は、令和6年度より第9期となり、保険料の改定が行われるが、下げることができないのか、どのようにすれば下げることができるのか伺う

●**春野 慶司** (12ページ)

- 残骨灰売渡の一般競争入札実施への準備状況について
- 男女共同参画(ジェンダー平等)の本市の具体的な取組について
- 米農家への直接補助について

●**赤峰 映洋** (12ページ)

- 移住定住の取組について
- 本市の財政について

●**佐藤 昭生** (14ページ)

- 空き家の適正管理について
- 市役所本庁舎の管理について

●**高野 辰代** (14ページ)

- 一番身近な地域の居場所であり、地域コミュニティの要である自治公民館の現状について
- 郷土愛による地域活性化について
- 各町実行委員会主催のイベント開催の状況について

●**工藤 秀典** (14ページ)

- ふるさと納税に対する、豊後大野市の取組について
- 飼料価格高騰、子牛価格の低下による農家の経営の圧迫と対策について
- 旧町村別に観光協会の再結成は考えられないか

※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っています。



質問者/ 衛藤 竜哉 議員 (無党派)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

森林を守るためには

答

林業従事者の確保や育成に取り組む

問 緒方町「荒平の池」周辺に東芝グループが森づくり推進で約3500本紅葉やソメイヨシノを植樹、補植、追肥やシカ等の食害被害への手入れをしてくれた。市内の森林を守るためには林業作業員の育成が急務だが考えを伺う。

農林整備課長

大野郡森林組合が毎年度適正な間伐、主伐、再造林、下刈りなどを行っている。近年の林業事業体の担い手不足については、県等の補助事業や森林環境譲与税を活用し、再造林を担う造林作業員の確保や育成等



荒平の池

に取り組んでいる。

安心安全な市道の改修

問 市道の修繕はどの地域でも市民の生活に係る大きな課題と思う。例えば、緒方町のメインストリートの市道・歩道が傷んでいる。手押し車やセニアカー、杖をついての歩行者に不便である。早急な改修を望まれるが市の考えを伺う。

建設課長

自治会からの要望などを基に危険性、緊急性を考慮して優先順位を決め、適切な維持管理に努めている。

これから現地調査を行い、通行の支障あるところから早急に補修工事を実施したいと考えている。

あらゆる利用者へ配慮した、安心して利用できる市道の維持管理に努めていく。



質問者/ 原田 健蔵 議員 (れいめい会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

公文書管理の手法と効率化・ペーパーレス化は

答

文書管理規定に沿って実施

問 森友学園をめぐる財務省の決裁文書改ざん問題を契機として公文書管理の監視強化に取り組むこととなったが、本市での管理手法と効率化・ペーパーレス化は。

総務課長

本市では、公文書の管理に関する法律第34条の規定に基づき文書の適切な管理、保存のため、文書管理規定を定め、担当課長の管理の下、文書主管課長である総務課長が、その円滑適正文書管理の指導を実施。文書管理システムの効率化・ペーパーレス化については、合併時からシステムを導入

しており、平成24年12月には更新し、より使いやすいシステムを構築した。ペーパーレス化については、取扱文書が多岐にわたるため、電子化の適否について現在、検証中である。なお、会計処理に関する事務については、財務会計システムを構築、本年度から電子決裁の運用を開始し、ペーパーレス化を図っている。

問 町村合併時における5町2村の公文書の保存状況について

総務課長

町村合併時における公文書等は、総務省からの通知に基づき、安易に廃棄・散逸なきよう、適切な引継ぎ措置を講じ、文書管理規定に基づき保存・管理している。



市の文書が保管されている旧大野南部小学校



質問者/ 川野 辰徳 議員 (無党派)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

市の個人情報保護制度について

答

個人情報の開示請求が11件だった

問 市の個人情報保護制度の概要と運用について伺う。

総務課長

個人情報保護条例の運用状況については、令和4年度は個人情報の開示請求が11件、訂正請求、利用停止及び不服審査はゼロ件という状況である。

問 この質問をさせていただいたのには理由がある。昨年12月7日の一般質問の中で、市長により反問権を行使され、私の個人情報、青年就農給付金の利用、給付額750万円と

具体的に公開された。市民の方からは個人情報のじゅうりんど。市長の考えを聞きたい。

市長

9カ月前のことであり、昨年の12月定例会で確かに川野辰徳議員に質問させていただいて、次世代育成資金、年間150万円、5年で750万円を受給された農業の中核担い手であることをお話しをさせていただいた。なぜ今ごろおっしゃるのかと不思議に思っている。ではなぜ、12月の定例会のときに、これは個人情報であるため、お答えできないと答弁をなさらなかったのか。また12月定例会の会期中になぜ質問の訂正を申し出なかったのか。過去のことを取り上げて、それがどうだというのは一般質問にならないと私は考えている。

※注釈

一般質問の広報掲載原稿は、各議員自らが作成し、議会広報編集特別委員会(以下「委員会」)の審査を経て掲載されています。川野辰徳議員の原稿について、一般質問の範囲を逸脱した内容を記述しているため、委員会では、別の質疑内容に変更を求めました。しかし、本人の強い希望によりそのまま掲載しております。



質問者/ 後藤 雅克 議員 (新政会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

令和6年度より給食費を無償化に

答

財源確保の状況で支援策を検討

問

県内でも給食費無償化の流れが進んでいるが、本市でも無償化に踏み切るべきでは

学校教育課長

県内では、18市町村中、6市町村で完全無償化、一部無償化の動きがある。本市でも現段階で一部負担軽減をしている。今後、国の具体的な方策を注視して、給食費の負担の在り方について検討する。

問

本市が無償化するには、いくら必要か

学校教育課長

1億1400万円で、かなりの財源が必要になる。

国の動向により新たな財源確保ができれば、支援策を検討する。



給食中の様子 (三重第一小学校)

来年4月からの介護保険料

問

来年4月より第9期の介護保険料の改定が行われるが、保険料を下げることはできないのか。

高齢者福祉課長

本年度中に見直すのが、高齢化率も高い本市では、今後も介護サービスが必要な状況が継続する。保険給付費が増加すれば、保険料を上げるを得ない。そのために適正な介護認定、健康寿命を延ばす介護予防の強化が必要不可欠。健診の推進等、他課とも連携を図り、個人の負担分を最小限にとどめられるよう、介護給付費準備基金の活用も見据え、介護保険運営協議会に諮り、保険料決定に向けて協議する。



質問者/ 春野 慶司 議員 (れいめい会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

残骨灰売渡の一般競争入札について

答

最善な方法を選択できるように努める

問

大分市は6月23日に一般競争入札を実施した。その結果、大分市はそれまで残骨灰の処理料として年間1万2千円を業者に支払っていたものが、一般競争入札の導入により、年間3800万円の収入を得ることになった。この厳然たる事実を目の当たりにし、本市としても一刻も早く踏み切るべきと考えるがいかがか。

環境衛生課長

意向調査結果を踏まえた上で、他市の状況にも注視しながら、本市にとって最善な方法を選択できるよう努めていく。

ジェンダー平等の取り組み

問

自治体の委員や審議会の委員を男女同数にするということ達成するのは難しくない。問題はアンコンシヤス・バイアス(無意識の思い込み)である。例えば女性が嫁いで男性の籍に入っても先方の両親との養子縁組はほとんどなされないが、男性の場合は先方の両親と養子縁組がなされる。これは相続権の有無を左右する重大な不平等である。解決策としては、地道に啓発活動を行うしかないか。

人権・部落差別解消推進課長

アンコンシヤス・バイアス等の意識改革については、継続的な啓発が必要であるため、多様な学習機会の提供をしていきたい。



男女共同参画週間での啓発活動



質問者/ 赤峰 映洋 議員 (創生会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

移住定住についての取り組み

答

空き家バンク制度を重点的に展開

問

移住定住を推進する上での問題点や困難事例は。

市長

移住者の方々から、日常生活での地域や近所との付き合い方や生活様式の違いに戸惑いを感じている声が多く寄せられているため、移住コーディネーターによる相談の実施や移住者交流会への参加を促すなどして不安の解消に努めている。

問

本市において移住者の推移はここ3年どうなっているか。

まちづくり推進課長

令和2年度で53名、3年度で96名、4年度で109名と増加傾向となっている。



空き家の説明を聞く移住相談者

自主財源の今後

問

市税は自主財源の柱であるが、今後の市税の推移は。

税務課長

令和5年度は市全体として、34億円台後半から35億円台前半程度となる。今後は34億円台前半から33億円台後半程度で推移する。

問

合併特例債の活用期限後の依存財源の推移は。

財政課長

合併特例債終了後の令和7年度以降については、合併特例債分の減により依存財源総額は減少するが、普通建設事業の縮小に伴う歳入総額の減により、歳入全体に占める依存財源の割合は同程度で推移する。持続可能な財政基盤の確立に向けて努める。



質問者/佐藤 昭生 議員 (れいめい会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

空き家の適正管理について

答

早期改善や適正管理を促す

問

過去何度も質問されている内容だが、進捗状況が見られない案件もあるので、「空き家等の適正管理への取り組み状況」、「特定空き家に対する取り組み等」について伺う。

産業建設統括理事

空き家において適正な管理が行われず、道路の通行や近隣住民等に迷惑がかかっている場合は、所有者等に通知を行い、早期改善や適正管理を促している。なお、通知には、状態に改善が見られない場合は特定空き家に認定され、行政代執行の対象となることを記載している。このほか、空き家の適正管理の

ため、相談窓口等を記載した資料も同封している。

市役所本庁舎の管理

駐車場から西側入口に向かう透明な屋根の下の通路は、雨天時の通行の際、足下がびしょぬれになり、滑りやすくなっている。現状把握とその対応について伺う。

財政課長

表面がなめらかな敷石で、コケなどが原因で雨天時に滑りやすくなっている。コケ等を除去する方策や敷石の表面を滑りにくくするような処理を施す等、何らかの対策を講じる。



市役所庁舎前の透明屋根の下の通路



質問者/高野 辰代 議員 (新政会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

自治公民館整備支援事業の活用は

答

6件の自治会に交付決定

問

自治公民館は、地域コミュニティの要であるので、300万円の予算で打ち切る繰り返しではなく、予算待ちの現状はなるべくすべきでは。

社会教育課長

現行制度の中で交付していく。

問

自主避難所としての利用を考慮して耐震性や安全性の調査が必要では。

教育次長

自治委員等に再度確認していただく。

問

耐震診断にかかる費用も、自治公民館整備

支援事業の補助対象に検討できないか。

社会教育課長

耐震診断を含めていくかどうか検討していきたい。

郷土愛による地域活性化

ふるさと納税等地元支援のアプローチの現状は。

教育次長

LINEの機能を活用した公式ページで情報発信に取り組んでいる。

子どもたちの郷土愛を育む取り組みは。

教育次長

学校教育基本方針の柱の一つとして「郷土学の推進」を掲げている。

問

三重総合高校の「課題解決、魅力発見プロジェクト」の提案は、市政につながっているのか。

学校教育課長

平成28年度から約70本の課題解決に取り組んでいる。令和3年度に商工観光課と提案の事業を実施した。また、まちづくり推進課とも新たな乗り放題定期の発行等の事業を実施した。



豊後大野市公式LINEのQRコード



質問者/工藤 秀典 議員 (新政会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

ふるさと納税に対する取り組みについて

答

本市過去最高の寄附額を超えるよう取り組む

問

現在のふるさと納税の取り組み、重点をどこに置き、目標はどの程度か。

まちづくり推進課長

商品の見せ方、商品開発に対するストーリーづくり、特産品のブラッシュアップによる認知度の向上をめざし、商工会と連携し取り組んでいく。

問

総務常任委員会で先進地視察をした山梨県笛吹市では担当者が2名体制となっているが、本市ではどうなっているか。

まちづくり推進課長

本市では、正規職員1名と会計年度任用職員1名体制となっている。

問

笛吹市では2名の職員で本市の16倍の寄附額を上げているが、何か対応を考えているのか。

まちづくり推進課長

寄附金については、事業経費として返礼品代金、配送料、サイト掲載委託料、決済手数料が発生するが、国が示した経費割合の上限である50%以内に収まるよう取り組む。

地元事業者、商工会、納税中間事業者等と力を合わせ、地域ブランド力を高め、地域産業の振興及び活力向上に取り組む、本市過去最高の寄附額であった2億7400万円を超えるよう取り組む。

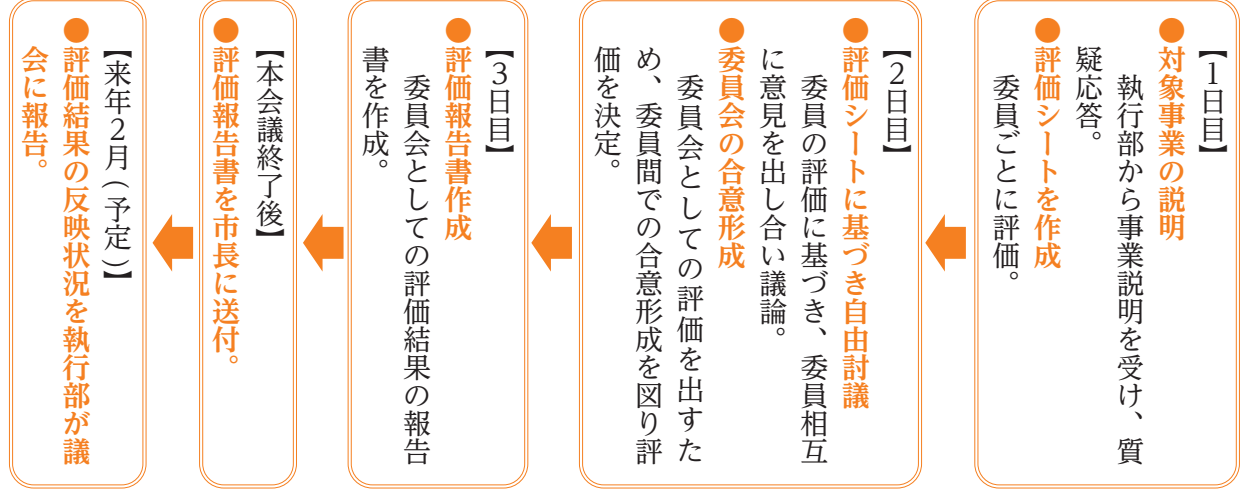


豊後大野市ブランド認証品

事務事業評価を実施

各 常任委員会で昨年度の事業の中から2~3事業ずつ選定し、2日間にわたり、事務事業評価を実施しました。はじめに委員個人ごとに事業結果に対する評価と今後の方向性を評価した上で、委員間で討議し、委員会としての評価を決定しました。評価結果を執行部に伝えることで、今後の業務改善や予算確保などにつながっていくことが期待されます。

事務事業評価の流れ



総務常任委員会

◆【調査事業】
ふるさと応援寄附金事業

【事業の目的(抜粋)】
市外の方から広く寄附金を募集することで、財源を確保し各種事業を実施する。また、返礼品の周知を通じて本市の魅力発信し、地域経済の活性化を図る。

【事業結果に対する評価】
問題がある

【事業の今後の方向性】
拡充

【提言など】
市の活性化につながる事業であるため、担当職員が先進地視察に行くなどして、意識を変えて取り組むべきである。

職員の増員、返礼品の見直し、広告宣伝の方法等、抜本的な見直しを検討することを求める。

◆【調査事業】
関係人口創出事業

【事業の目的(抜粋)】
関係人口交流拠点施設の運営を行う指定管理者と連携しながら、テレワークや交流が行える多機能型スペースを提供する。また、ローカルベンチャーの立ち上げを支援し、新たな地域づくりの仕組みを構築する。

【事業結果に対する評価】
おおむね適正

【事業の今後の方向性】
改善

【提言など】
拠点施設の活用方法をさらに工夫し、住民との理解を深めながら移住定住に成果を出してもらいたい。

KPI(重要業績評価指標)の見直しも検討しながら、少子高齢化が進む市の今後を見据えた取り組みを進めることを望む。



ふるさと納税の返礼品の一つ (おおいた味カソーセージセット)



関係人口交流拠点施設 (cocomio)

厚生文教常任委員会

◆【調査事業】
障がい者相談支援事業

【事業の目的(抜粋)】
在宅の障がい者等に対し、当該事業等を実施することにより、障がい者等及びその家族の地域における生活を支援し、障がい者等の自立と社会参加の促進を図る。

【事業結果に対する評価】
おおむね適正

【事業の今後の方向性】
改善

【提言など】
障がい者の自立と社会参加をめざした障がい福祉の向上に努めていただきたい。

専門職である相談員のスキルアップと相談内容や相談対応実績等を十分にチェックし、今後必要ならば基幹型相談支援センターの設置運営にも取り組むこと。



◆【調査事業】
就学援助事業

【事業の目的(抜粋)】
経済的理由等によって就学困難な児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行い、経済的負担を軽減し、義務教育を円滑に実施する。

【事業結果に対する評価】
良好

【事業の今後の方向性】
継続

【提言など】
教育の機会均等を行政が担保するために必要な事業である。保護者の負担能力の審査には不均衡を生じないような厳格な審査対応と、対象世帯に遺漏がないよう関係部署とのさらなる連携を望む。

援助費用の支給方法については、今後現物給付の拡充などを検討すること。



産業建設常任委員会

◆【調査事業】
担い手育成・確保事業

【事業の目的(抜粋)】
新規就農者や農業への企業参入、女性の活躍の促進等、新たな担い手の確保・育成の取り組みを重点に推進し、担い手が希望を持って農業に取り組めるよう支援する。

【事業結果に対する評価】
良好

【事業の今後の方向性】
継続

【提言など】
就農しやすい環境づくりや農家となったあとも複数回利用できる補助とするなど、担い手の育成・確保等に期待する。

また、関係団体との連携を密にし、担い手が希望を持って農業に打ち込めるための施策へと変えていくのが重要である。

◆【調査事業】
商工業推進事業

【事業の目的(抜粋)】
中小企業等に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、本市経済の持続的な発展等に寄与する。

【事業結果に対する評価】
良好

【事業の今後の方向性】
継続

【提言など】
5つある道の駅の経営や施設運営を強化するために、スタッフの接客向上、製品の確保、冬期の集客なども含め、黒字経営をめざすことも考えていかなければならない。

◆【調査事業】
道の駅等管理事業

【事業の目的(抜粋)】
24時間利用可能な駐車スペース、地域の観光等情報提供施設や休憩スペースなどの施設を活用して、市の観光振興や地元雇用、農産物の情報発信等を目的としている。

請願

■インボイス制度の実施延期の意見書を政府に送付することを求める請願書

〔請願者〕豊肥民主商工会

〔紹介議員〕川野辰徳

〔請願趣旨(一部)〕

インボイス制度は今年の10月から予定されている制度で、実施されることにより免税業者は課税業者との取引で不利益を被ることになり、地域経済はますます疲弊するので、政府に延期を求めます。

賛成少数にて

不採択

不採択により意見書の送付は行ないません。

■健康保険証を廃止しないように求める意見書を政府に送付することを求める請願書

〔請願者〕豊肥民主商工会

〔紹介議員〕川野辰徳

〔請願趣旨(一部)〕

現行の健康保険証を2024年秋に、マイナンバーカードに一体化をする法律により、健康保険証の廃止は、事実上マイナンバーカードの取得を強要することになることと、取得困難な人たちが、公的医療保険から遠ざけられる危険があるので、政府に健康保険証を廃止しないように求めます。

賛成少数にて

不採択

不採択により意見書の送付は行ないません。

総務常任委員会行政視察

山梨県笛吹市・静岡県伊東市

2023/7/24～26

7月24日に山梨県笛吹市、25日に静岡県伊東市にて、総務常任委員会5名で行政視察を行いました。

山梨県笛吹市では「ふるさと納税の取り組み」について視察を行いました。笛吹市では令和元年度に約2億4千万円弱であったものが、令和4年度には31億6千万円超に激増したとのこと。全国的にも人気の高いシャインマスカットや桃の数量を増やすなど、特産品を存分に活用した取り組みに力を入れていました。

続いて、静岡県伊東市では「移住促進の取り組み」について視察を行いました。2022年全国の移住希望地ランキングにおいて、静岡県は3年連続1位となっています。伊東市は移住者に対し各種補助金を充実させるだけでなく、お試し移住体験ツアーの企画なども実施しており、本市にとって非常に参考になるものでした。両市とも担当職員が事業に対して、責任と自信を持って取り組む姿勢が非常に印象的でした。



伊東市の議場にて



笛吹市視察の様子

台東区議会議員が視察に来てくれました！ 2023/8/23～24

8月23日に台東区議会議員の視察団12名(議長1名、初当選議員8名、事務局3名)が豊後大野市に来てくれました。本市出身の彫塑家 朝倉文夫が生前61年間暮らした東京都台東区と本市が友好都市というご縁で、台東区議会議員選挙が行なわれた年に初当選された議員が初視察地として本市を訪れることが4年に一度の恒例となっています。

原尻の滝、朝倉文夫記念館そして資料館を視察され、本市議会議員との意見交換も大変盛り上がり、今後は両区市が議員レベルでも友好を深めていくことを誓いました。



視察後のコメント

地方の現状を間近で知れて、また意見交換を通じて台東区のことでも改めて発見することができる貴重な機会でした。これからの議会活動に活かしていけるよう頑張りたいと思います。

初大分でしたが受け入れてくださった豊後大野市議会の皆様には本当にありがとうございました！

木村佐知子台東区議会議員



■その他、7/6「サウナで街おこしの取組」について長野県上田市議会の視察を受入れました。

豊後大野市議会 議員研修会が開催

演題 「認知症と健康について」
講師 医療法人菅尾医院理事長 岡野良文 医師

9月定例会最終日の9月29日、今年度の議員研修会が開催されました。

新型コロナウイルスの県内感染状況並びにその対策から始まり、生老病死に寄り添う医療。人は50代医療はメタボ予防、60代はフレイル予防、70代は介護支援、80代は認知症生活支援、そして週末期医療による看取りと段階を経て人生を終える。それぞれの段階での注意点についてレクチャーを受けました。

50代を過ぎたならば肥満を気にすることなく、体重減少や筋力低下による歩行速度の遅れに注意し、フレイル防止に努めること。

誰でも年齢を重ねれば認知症になり、認知症は老化と考えれば怖くなく、認知症の手前のグレーゾーンである軽度認知障害(MCI)の早期診断・早期対応を行えば、その半数は健常の認知機能へ回復が見込めること。この2点に感銘を受けました。



研修会の様子

大分県市議会議長会主催 議員研修会が開催

9月定例会修了後間もない10月2日大分市レンブラントホテルにて、県下より250人近くの議員が集まり研修会が開催されました。

はじめに、松本久美子氏から「ハラスメント防止の留意点」健康で働き続けられる職場づくり」と題して講演がありました。ハラスメント事例を挙げながら分かりやすい説明があり、議員としての立場からも常にハラスメントに留意しながら政治活動を行う必要性を実感しました。

次に長谷川文雄氏から「AIの普及による生活、地方行政への影響と課題」CHAT GPTによる新たな可能性」と題して講演がありました。デジタル競争力の日本の凋落傾向が続く中、最近では生成AIの発達が目覚ましく、役所内での導入例も増えつつあります。しかし、実用に向けての初期段階なので、早急にご利用規則やガイドラインの作成を急ぐべきであると警鐘を鳴らしていました。



松本久美子 講師



長谷川文雄 講師

豊後大野市議会の議員定数・報酬に関する

豊後大野市議会では8/1～8/31までの期間、「豊後大野市議会の議員定数と報酬に関する市民アンケートを実施しました。



総回答数 **324** 件



◆回答方法内訳

- ◆QRコード・・・210件
- ◆窓口へ持参等・・・96件
- ◆FAX・・・18件

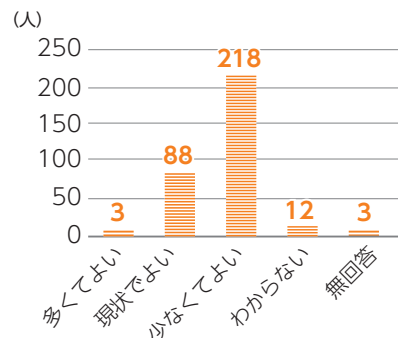
◆結果の詳細については

QRコードからご覧いただけます

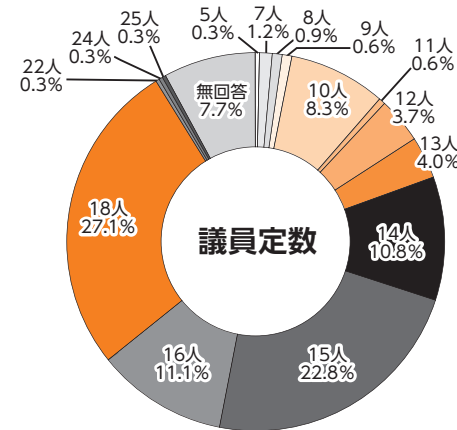


ご協力、誠にありがとうございました。
尚、この結果につきましては、「議員定数・報酬等調査特別委員会」の参考にさせていただきます。

議員定数は現在18人ですが、議員数はどの程度が良いですか。



定数削減が
67%
占める



その理由について (一部抜粋)

「多くてよい」のコメント

- ・議員数が少ないと、その分、市民の声が行政に届かないため、各町に最低3名の議員がいてもよい。
- ・各委員会運営に支障が出るから。また、各委員会での議論が片寄らないためにも。

「現状でよい」のコメント

- ・各地域を概ね網羅できていると思うので。 ・合併後、定数については努力しているように感じる。
- ・市民の意見を聴いて、市政に活かすためには、現状の定数が必要。 ・他市と同等なので。
- ・地域の意見、要望や災害の把握のためにはこの程度で。 ・少なすぎても地域に偏りが出るので。

「少なくてよい」のコメント

- ・豊後大野市の人口が減少しているから。 ・普段の活動が見えない方が、減らしたい人数くらいいるため。
- ・得票数に差がありすぎる。議員数を少なくすることにより得票数の差を是正できる。
- ・議員には、数ではなく質が重要と考える。 ・定数が減ることで、議会が衰退するとは思わない。
- ・財政が逼迫しているから。 ・議員定数を減らすことが議員の質の維持につながると思う。
- ・合併前の町村意識をなくす。 ・無投票当選は避けたい。 ・活動内容がはっきりしてない。

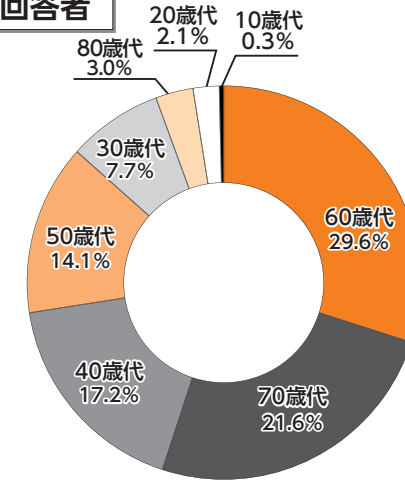
その他、ご意見・ご提言をお聞かせください。

(一部抜粋)

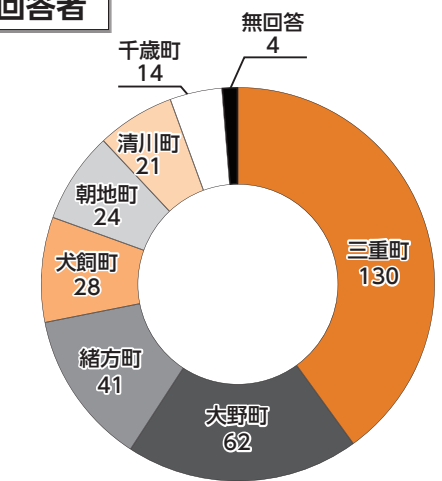
- ・もっと市政について勉強して、一般質問の質を上げてほしい、一部の市民の声だけを取り上げるだけでなく、全市的な視点も持ってほしい、未来につけを残さないという意識も持ってほしい。
- ・議会会期以外の日頃の活動があまり見えない!もっと地域の代表として、地域に根付いた活動がほしい。
- ・常に何年後の未来に目をやって取り組んでほしい。
- ・議員との対話の機会を地区巡回で実施してほしい。
- ・一般質問について議員が積極的に検証して実のある議会の運営を望む。
- ・地元の議員が支所で開かれる自治会長会に来て、意見交換してほしい。
- ・裁判員制度がある様に議会の在り方も見直す時代が来たと思う。
- ・若者に未来のある政治をして、不必要な物に税金は使わないでほしい。

市民アンケート調査 結果公表

年代別回答者

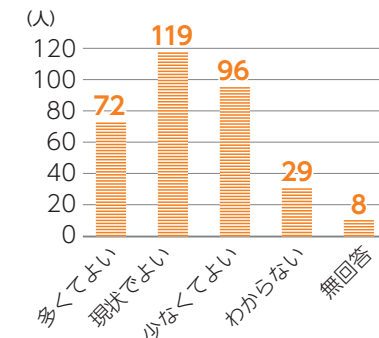


地域別回答者

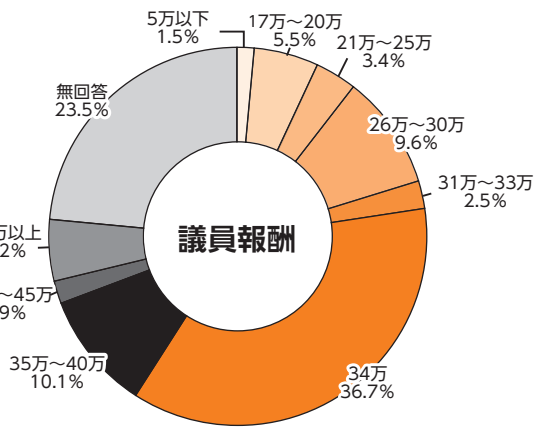


議員報酬はどの程度が良いですか。

* 現状340,000円



現状維持が最多
119人



その理由について (一部抜粋)

「多くてよい」のコメント

- ・定数を減らし報酬額を増やせば議員に立候補する若い人が増える。 ・専業で議員活動に専念して頂けるように。
- ・報酬が安いので、子育て世代などの優秀な人材が立候補できていない。 ・生活ができる報酬額が必要。
- ・定数を削減し、きちんと議員としての仕事をしてくださるのであれば。 ・優秀な人材の確保のため。

「現状でよい」のコメント

- ・報酬を減らすと手不足に陥ると思うから、妥当であると思う。 ・経済情勢と職員の給与との均衡が必要。
- ・他市町村と大きな差はないため妥当と考える。 ・業務内容として適当な金額と思われるので現状でよい。
- ・議員報酬としては少ないかもしれないが定数を減して、現状で市民のため活動してほしい。
- ・各議員の活動状況を見ているともう少し多くてもいい議員もいればそうでない議員もいるので、現状でよい。

「少なくてよい」のコメント

- ・生活の格差が叫ばれているなか、議員自らが報酬を削る姿勢があってもいいのではないのでしょうか。
- ・活動が見えにくいわりに報酬が多い。また、議員活動を片手間気分でこなしている議員がいる。
- ・少子化、高齢化、人口減少で税収も減るので、当然報酬も下げるべきです。

- ・街部だけでなく中山間部の今後の将来をもっと考えてほしい。空家対策や鳥獣対策に今以上の補助がなければ今後の若手の定住は望めません。
- ・市の抱える諸問題に対して、そつなくこなすだけでなく、もっとユニークで大胆な解決案を出してほしい。
- ・子育て世代や若い世代への市政を重点的にしていかなないと人口減少に歯止めはかからないと思うので頑張してほしい。
- ・近年、馴れ合い議会で緊張した議会になってないです。市民目線の議会運営を行ってほしい。
- ・県議と連携し大きな事にもチャレンジしてほしい。各議員の取り組み度を自他共に評価するものがあるのでしょうか。
- ・議員活動・議会活動日数を増し、執行部との議論をしてほしい。
- ・各議員さん、現状に対応する行動力をもっと使ってください。
- ・若い人が市政に参加できるよう(立候補できるよう)「我が地区の代表」から「市政全体の代表」に民度を含めて向上する施策を望む。

ぶんごおおの

次世代リーダー特集

「二十歳を祝う会」実行委員会
メンバーインタビュー

9/15に中央公民館にて、1回目の「二十歳を祝う会」実行委員会が開催されました。豊後大野のこれからを担っていく次世代リーダーへインタビューをさせていただきました。*委員会当日参加者のみ

Q1…豊後大野市の好きなのところは？ Q2…どんな市であってほしい？

1. 神楽が盛んで、多くの神楽座が活動している。人や車の量が多すぎず、過ごしやすところ。
2. 過疎過ぎず、住んでいる方が温かく愛される市。
羽田野和香さん(朝地町)

1. 人が優しく地域の方が温かい。外国からの移住者や若い人がリメイクしたサービスや施設があり活発なところ
2. 人に活気がある市。
甲斐直樹さん(千歳町)

1. 自然に囲まれている食材が豊富。地域の方がフレンドリー。
2. 温泉がある。
久保田聡克さん(三重町)

1. 自然豊かで食べ物おいしい。
2. このまま自然豊かでいてほしい。
小野樹歩さん(大野町)

1. 地元の人同士の距離が近いところ 自然が多く、人が少ないためのんびり過ごせるところ。
2. みんな(地元の人)から愛される市であってほしい。
工藤千妃呂さん(朝地町)

1. 空気がおいしい(大阪から帰ったとき実感した)コンビニやお店は少ないけど、自然豊かでおおらかなところがいい。
2. このまま自然豊かなふるさとであってほしい。
森本祥平さん(千歳町)

1. ジオパーク等の自然が多くあること
2. 地域の小さい子やお年寄りを地域の人で見守って、誰もが自然、森とともに生きている市。
篠田侑志さん(大野町)

1. 人が温かい
2. 高齢者から赤ちゃんまでが過ごしやすく、和気あいあいと生活できる市。
宮本怜奈さん(犬飼町)



1. 景色のいいところ。
2. これから出会う人たちに誇れる地元であってほしい。
江藤昂樹さん(犬飼町)

永年在職議員表彰

第99回全国市議会議長会定期総会において、本市の議員が、永年の市政振興への功績を称えられ、10年在職議員表彰及び15年在職議員表彰を受賞しました。

また衛藤竜哉議員は全国市議会議長会の評議員をされたことに対する感謝状を授与されました。

10年以上在職議員表彰
川野優治 議員
赤峰映洋 議員
15年以上在職議員表彰
沓掛義範 議員
全国議長会評議員感謝状
衛藤竜哉 議員

衛藤竜哉議員 沓掛義範議員 川野優治議員 赤峰映洋議員

市議会から市民の皆さまへ

2023 市民と議会の意見交換会



皆さまとたくさんの意見交換をしたいと考えています。ぜひご参加ください。ご都合の良い時間帯、会場でごなたでも参加できます。

テーマ「市政全般」

時間 いずれも 19時～21時

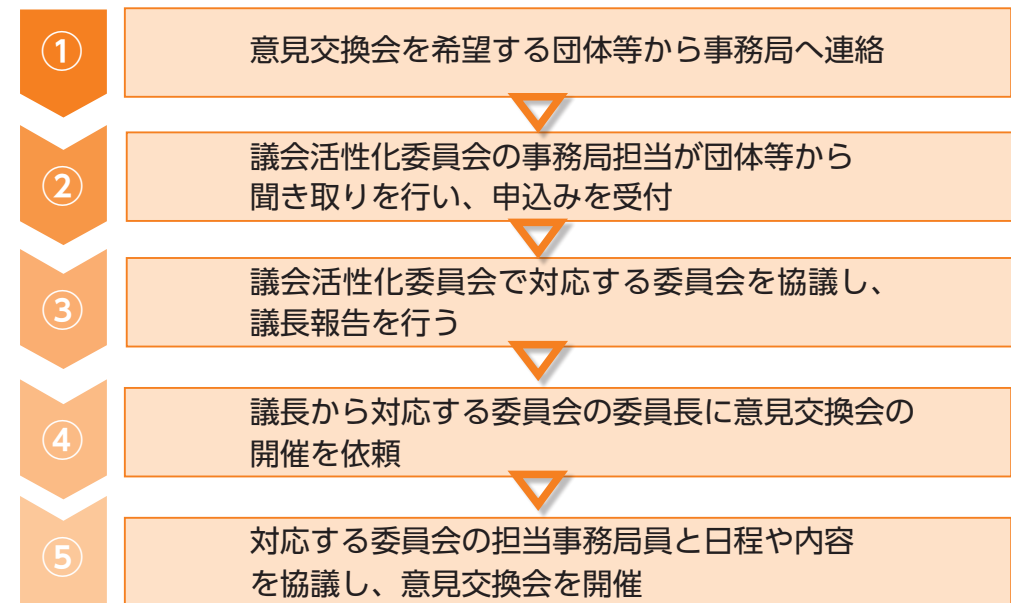
日程	会場	参加予定議員
11月6日(月)	議会委員会室(市役所5階)	田嶋栄一、首藤正光、衛藤竜哉、小野順一、佐藤辰己、川野優治、穴見真児、吉藤里美、後藤雅克
11月7日(火)	神楽会館多目的ホール	
11月6日(月)	千歳公民館ホール	沓掛義範、赤峰映洋、嶺英治、原田健蔵、春野慶司、佐藤昭生、高野辰代、工藤秀典、川野辰徳
11月7日(火)	朝地公民館ホール	

▶問い合わせ先 議会事務局 ☎0974-22-1026(直通)

意見交換会(分野別)についてのお知らせ

市議会では、豊後大野市内の職場や団体、市民グループからの意見交換会の要望も受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

<受付から開始まで>



※意見交換会は各常任委員等へ直接連絡せず、議会事務局へお申込みください。
過去の実施団体：障害福祉事業所連絡会、ぶんご大野の旅公社、自治会連合会理事会等

▶問い合わせ先 議会事務局 ☎0974-22-1026(直通)

仲間との楽しい日々

私は、今年千歳小学校に転校してきました。たくさんの方が声をかけてくれたり、休み時間はいろいろな学年がまざって遊んだりしたので、これからの学校生活が楽しみだなと感じました。みんなと一緒に活動したり、これからの活動を友達と話したりする中で、よりよい千歳小学校にしたいという気持ちが湧いてきました。そして、後期児童会長になり、みんなと一緒に取り組んでいくことを決心しました。

まずは、毎週行っている挨拶運動です。一人一人の目を見て挨拶をすることを意識し、笑顔で挨拶を増やすことで楽しく登校できるように心がけています。また、それぞれの委員会では、めあてを達成できるように取り組み、結果を共有できるスペースを作ったりしています。仲良し班でも交流の機会を増やしています。運営委員会の仲間と全校が楽しめる行事を企画している時間は本当に楽しいです。

みんなが笑顔になれる千歳小学校にしていきます。



千歳小学校 6年

くっかけ ゆい
沓掛 由依

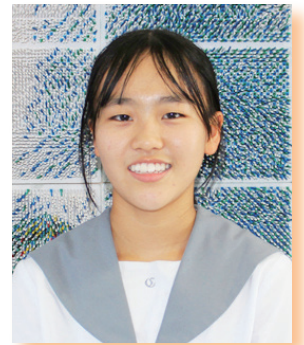
千歳小中一貫校に向けて

来年から千歳中学校では、小中一貫校になります。そのために様々な場面で小中が交流する場を設けてきました。その中でも2つ紹介したいと思います。

まず、一つ目は、「クリーンアップ千歳」です。小中学生と地域の方々との交流を深め、千歳町をきれいにする活動です。

二つ目は、体育大会です。「つながろう千歳ありがとうを届けよう」のサブテーマのもと日々練習に励みました。来年からは、校舎や制服、体操服も変わり、新しい千歳小中一貫校がスタートします。新しい改革と共にこれからも地域の方々とのつながりを大切にしながら、千歳の良さをつないでいきたいです。また、他にも専門部活動を活発にするため、週に1回生徒会の日を設けて、話し合いを進め、よりよい学校生活をめざし、活動しています。

このように、千歳中学校では来年の小中一貫校に向けて、千歳っ子がつながっていける学校をつくっていきます。



千歳中学校 3年

みやなり ゆうか
宮成 優花

編集後記

今回議会だよりで使う写真撮りに大野町内で始まることも食堂二カ所にも伺いました。準備の真つ最中に対応いただきありがとうございました。
子ども食堂は寄附やボランティアによるところが多く、資金は潤沢ではありません。その中で始めようとするスタッフの皆さんの熱量に感動しました
今後は長く続けられるような対策を考
える必要があると感じました。(工藤)

議会を傍聴してみませんか？

次回12月定例会は、
11月30日に開会予定です。

広報編集特別委員会

委員長 高野 辰代
副委員長 工藤 秀典
委員 小野 順一
委員 後藤 雅克
委員 原田 健蔵
委員 川野 辰徳

今回から議会だよりがもっと見やすくなるようにUDフォントを使用するようになりました。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。